

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和6年6月1日(土)～6月9日(日)(※6月3日は休所日)		
事業名	第2回 とうかつ地域文化祭		
趣 旨	東葛飾地域の文化の発展に寄与する人材の育成を図るとともに、自主性、主体性、創造性や専門性を生かせる場とする。東葛飾地域の文化団体相互の親睦、交流を図り、芸術文化活動の促進の場とする。東葛飾地域の各種団体による日ごろの文化活動の成果を発表し、東葛飾地域文化の振興と生涯学習の推進に寄与する。		
会 場	さわやかちば県民プラザ		
対 象	どなたでも		
申込方法	自由観覧		
募集定員		募集期間	令和一年一月一日から令和一年一月一日
参加者数	8486名 参加73団体	発表参加費 (アゴラ) 5,000円～15,000円 【実行委員会の収入】(ホール) 10,000円～30,000円 ワークショップ参加費 100円～2,000円 【参加団体の収入】	
講師 等			
実施内容	主催：とうかつ地域文化祭実行委員会 共催：さわやかちば県民プラザ 内容：6月1日(土) オープニングイベント(3)、実行委員会 PRESENTS(4)、茶会(1) 6月2日(日) 洋の日(12)、ダンスフェスティバル(10)、煎茶会(1) 6月8日(土) ハワイアンフェスティバル(9) 6月9日(日) 和の日(10)、囲碁大会(5市代表)、フィナーレ(2) 期間中展示 俳句、写真、書道、刺し子、生け花、盆栽(計6) ワークショップ 手芸、ベリーダンス、アルゼンチンタンゴ、刀剣等(計10) ※()内の数字は参加団体数  文化祭実行委員会 PRESENTS ダンスと能のコラボ  ハワイアンフェスティバル  ワークショップ (刀剣)  ダンスフェスティバル (ホール)  フィナーレ (みんなで盆踊り)		
参加者アンケート	【満足度91%】 ○地域に根ざした手作り感が良かったです。日頃の発表の場として自己実現の場として最適です。 ○各々の催しもの、出演者の方々の日々の努力が発揮されとても良い文化祭でした。		

	○参加される団体やお客さんの笑顔や楽しんでいる様子がビシビシ伝わってきました。 ○他の出演者さま達と交流ができたのと、お歌を聞いて感動したり、素晴らしい1日になりました！
担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨である「東葛飾地域文化の振興」、「生涯学習の推進」については、東葛飾地域及び近隣で活動する文化団体及び文化団体に所属する方々が、日頃の成果を十分に発揮できる貴重な発表の場及び、参加団体同士の交流が深まる場として設定できた。また、8000名以上の来場者の興味関心に寄与することができた。 ・本事業の実施については、とうかつ地域文化祭実行委員と10か月前から打合せを行い、参加団体の募集・ワークショップの参加者募集、ボランティアスタッフの募集と計画的に進めることができた。 ・また、参加団体との打ち合わせ・リハーサル等、実行委員会の計画を中心に実施されたが、昨年度より時間の短縮化がなされている。 ・観覧者満足度については、アンケート結果から満足度（大変満足した及び満足した）が91%であった。 ・事前の広報については、今年度から東葛6市の生涯学習課・生涯学習センター及び中央公民館にチラシを配架し、関係施設への周知、配架をお願いした。昨年度（7712人）より700人ほど来場者が増えた要因の1つと考える。 【課題・今後の方向性】 ・観覧者アンケートについては、2次元コードを読み取っても回答できるように工夫し、オープニングでも呼びかけ、ボランティアスタッフにより来場者個々に配布を行ったが、回答数が62件と少なかった。 ・観客席については、今年度2・3階に設置しなかったため、アゴラに人が集まり一体感が増した。次年度も継続したい。 ・次年度の本事業の実施については、令和7年度に、自主運営化の判断を行うことになっているが、今年度の利用貸館料概算が多額になっていることから、この金額を参加団体に参加費として計上していくことは、本事業の継続が困難になる要因になると考える。引き続き県民プラザが共催（支援内容によっては後援）という形態での運営・実施を検討する必要がある。